

## はじめにお読みください



このたびは、ZFX Stack package/ZFX Control package をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ZFX Stack package/ZFX Control packageには、多彩なアンプやエフェクトなどを自由なセッティングでご使用いただけるZFX Plug-inが含まれております。

ZFX Plug-inは単体でのご使用はもちろん、お手持ちのDAWアプリケーションや付属のDAWアプリケーションでのプラグイン・エフェクトとしてもご使用いただけます。

この「スタートアップガイド」では、ZFX Plug-in をパソコンにインストールして、音を鳴らすまでの手順を説明します。

詳しい使い方につきましては、PDFマニュアルをご活用ください。

## インストールが完了するまで本体を接続しないでください。

### ZFX Plug-in のインストール

#### 【インストール時のご注意】

- ・インストールには管理者権限が必要です。管理者権限がない場合はシステム管理者にお問い合わせください。
- ・インストールを行うときは、他の実行中のアプリケーションを終了させてください。
- ・インストールを完了するには再起動が必要となります。作業中のデータがある場合は、あらかじめデータを保存し、終了しておいてください。
- ・インストールを行う時には、S2t/C5.1tとMacを接続するUSBケーブルを抜いてください。

- 1 インストールディスクを挿入し、「ZFX Plug-in 1.0.2.1 Setup.pkg」をクリックしてインストーラを起動してください。



ZFX Plug-in 1.0.2.1  
Setup.pkg

※インストーラ起動後、ダイアログが表示される場合がありますが[続ける]をクリックして作業を進めてください。

- 2 インストーラが起動し「はじめに」が表示されます。[続ける]をクリックしてください。

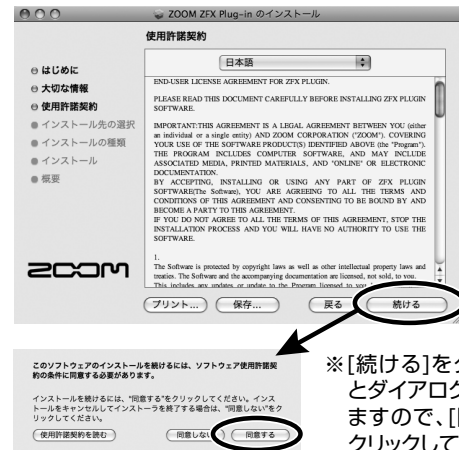


- 3 「大切な情報」が表示されます。本体を接続している場合はUSBケーブルを抜き、[続ける]をクリックしてください。



※本体を接続した状態でインストールを行うと正しくインストールできない場合があります。

- 4 [使用許諾契約]が表示されます。よくご確認の上、[続ける]をクリックしてください。



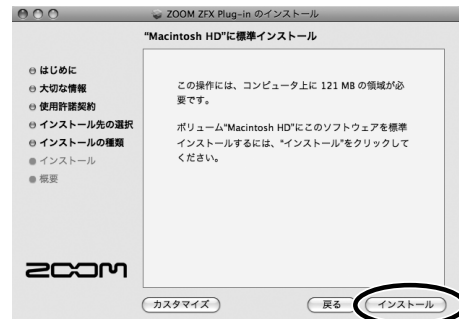
※[続ける]をクリックするとダイアログが表示されますので、[同意する]をクリックしてください。

- 5 [インストール先の選択]が表示されます。[続ける]をクリックしてください。



※ZFX Plug-inのインストール先は変更できません。  
※この画面はOSX 10.4のみ表示されます。OS X 10.5では表示されません。

- 6 ZFX Plug-inのインストールを行います。[インストール]をクリックしてください。



- 7 パスワードの入力ダイアログが表示されます。ユーザー名をよくご確認の上パスワードを入力し、[OK]をクリックしてください。



※[OK]をクリックすると再度インストールを確認するダイアログが表示されますので、[インストールを続ける]をクリックしてインストールを行ってください。

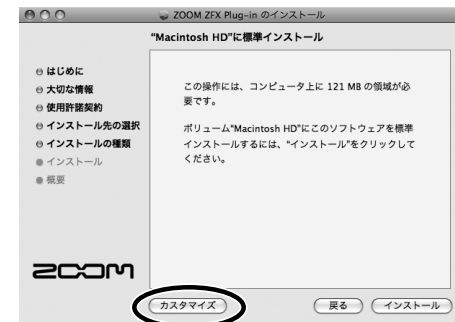
- 8 ZFX Plug-in のインストールが完了すると、再起動を促すメッセージが表示されます。[再起動]をクリックしてシステムを再起動してください。再起動完了後すべての機能が有効になります。



## カスタムインストールについて

以下の手順でインストールするパッケージを選択することができます。

1. 通常のインストール手順④で[カスタマイズ]をクリックしてください。



2. インストールしたいパッケージにのみチェックを入れ、[インストール]をクリックしてください。[インストール]をクリック後、手順⑥に戻り作業を続けてください。



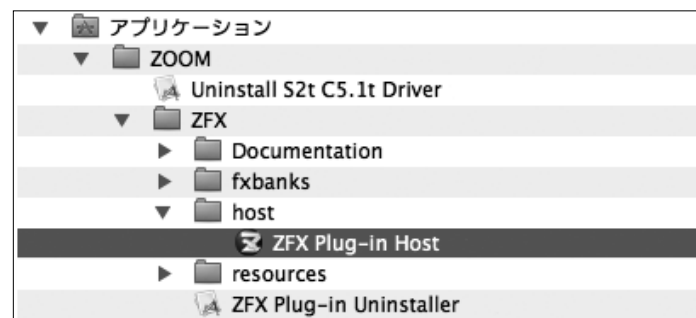
起動方法と基本操作は裏面をご覧ください



# ZFX PLUG-IN SOFTWARE 基本操作ガイド For Mac

## 起動方法

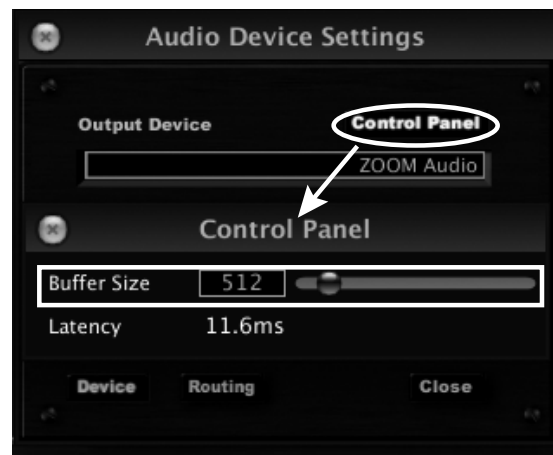
ZFX Plug-in Hostを起動する前にMacと本体が接続されていることを確認してください。  
“アプリケーション”フォルダにある“ZOOM”の中の“ZFX”をクリックし“host”以下にある“ZFX Plug-in Host”をダブルクリック



※本体を接続していない場合は、起動時に接続確認ダイアログが表示されます。ダイアログが表示された場合、本体を接続し[OK]をクリックしてください。

## 専用ドライバの設定

ZFX Plug-in Hostの“Device”メニューから“Device Setting”を選択し“Control Panel”ボタンをクリックしコントロールパネルを開きます。  
Buffer Sizeを小さくすることにより、Latency (音の遅れ)を軽減することができます。また、Buffer Sizeを大きくすることでノイズ (音切れ)を軽減することができます。  
快適に演奏できる状態に調整してからお使いください。



※Buffer Sizeを小さくしすぎるとノイズが発生する場合があります。ノイズが発生しない範囲でBuffer Sizeを変更してください。

## 基本操作



[PATCH]ボタンをクリックすると、パッチ管理画面を呼び出すことができます。このパッチ管理画面で様々なパッチを選択することができます。

ご使用になられているギターのピックアップと同じものを選択してください。

本体とパソコンが正しく接続されているとき、ZFXロゴマークが点灯します。接続を解除するとZFXロゴマークが消灯して、非接続状態になります。ZFX Plug-inをご使用になる際には、必ず本体をパソコンに接続してください。



カタログには、アンプやエフェクターなどの様々なエフェクトタイプが記載されています。このエフェクトタイプをカタログから各エリアにドラッグ&ドロップして配置することで、任意のアンプやエフェクターを使用することができるようになります。カタログはマウスホイールや三角の[進む][戻る]ボタンをクリックすることでページをめくることができます。

ここにキャビネットやマイクをドロップすることができます。キャビネットまでのマイクの距離をマウスホイールや+-ボタンをクリックして調節することができます。また、マイクは左右にドラッグして位置を調節することができます。

ここにアンプをドロップすることができます。キャビネットとマイクが配置されていないときは、お好みのキャビネットとマイクが自動的に配置されます。

マウスホイールの操作や+-ボタンをクリックすることでズームイン/アウトできます。また、床をドラッグすることでエフェクターエリアをスクロールすることができます。

削除したいエフェクターは、カーソルを合わせ[Control]キーを押しながら右ダブルクリックすると、エフェクターエリアから削除することができます。

アンプやエフェクターのノブを上下にドラッグしたり、スイッチをクリックすると音色を調節することができます。

## 登録商標について

- \* Mac, Macロゴ, Mac OS, Appleは、米国Apple Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- \* Intel, Coreは、Intel Corporationの登録商標または商標です。
- \* VST PlugIn Interface Technology by Steinberg Media Technologies GmbH.
- \* Steinberg, Cubase, VSTは、Steinberg Media Technologies GmbH社の登録商標です。
- \* Adobe, Adobe Acrobat はAdobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。
- \* MIDIは社団法人音楽電子事業協会 (AMEI)の登録商標です。
- \* 文中のその他の商標および登録商標は、各所有者に属します。
- \* 文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

## 動作環境

Mac OS X 10.4.8 以降 / 10.5 以降  
Intel Core Duo processor 1.66 GHz 以上  
512MB RAM (1GB以上推奨)  
1024 x 768以上のモニタ解像度  
USB 1.1/2.0対応ポート  
対応プラグイン形式:VST

- \* ZFX Plug-inは、スタンドアロン・アプリケーションを含んでいます。
- \* USBハブは使用しないでください。
- \* Intelチップセットを推奨します

# ZOOM

株式会社ズーム

〒101-0032  
東京都千代田区岩本町2-11-2イトーピア  
岩本町二丁目ビル2階  
ホームページ <http://www.zoom.co.jp>

# MacでS2t / C5.1t 使用時にノイズが出る場合

MacでS2t/C5.1tをオーディオインターフェースとして使用中、アプリケーションの起動直後およびサンプルレート切り替え時にノイズが発生することがあります。この場合、以下の復帰手順をお試しください。

- ドライバのリセットを行う。※1
- サンプルレートの再設定を行う。
- 使用中のアプリケーションを終了しMacとS2t/C5.1tの再接続を行う。
- “機器セット”を作成する。※2

## ※1 ドライバのリセット方法

- ZFXPlug-inをスタンドアロンで使用している場合：  
Device→DeviceSettings→ControlPanelより“BufferSize”の再設定を行うことによりドライバがリセットされます。
- CubaseLE4の場合：  
デバイス→デバイス設定より“リセット”を行ってください。
- 他のDAWの場合：  
各DAWの取扱説明書を参照してください。

## ※2 “機器セット”の作成方法（ゲストアカウントでは“機器セット”を追加できません。）

- ① アプリケーションフォルダからユーティリティフォルダを開きます。



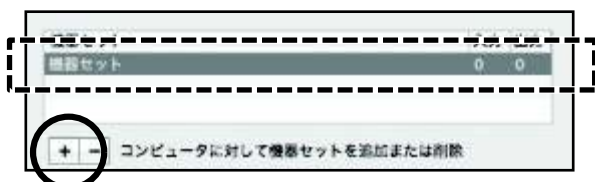
- ② AudioMIDI設定のアイコンをクリックしAudioMIDI設定を起動します



- ③ メニューバーの“オーディオ”から“機器セットエディタを開く”をクリックします。



- ④ +ボタンをクリックして“機器セット”を追加します。



- ⑤ 作成した“機器セット”をダブルクリックすることで、任意の名前に変更することができます。ここでは“ZOOMAudio”とします。



- ⑥ 2つの“ZOOMS2tC5.1tAudio”の両方にチェックを入れ、[完了]をクリックします。



- ⑦ 作成した“ZOOMAudio”をデフォルトの入力・出力にセットします。



## ZFX Plug-inHostで 作成した機器セットを使用するには

メニューバーの“Device”から、作成した  
“ZOOMAudio”を選択します。



※他のアプリケーションでも同様に“ZOOMAudio”を選択することでノイズがなくなる場合があります。